

フラスハートニュース

発行元 ㈱カワムラ機工 スマイル委員会
2022年2月号 Vol.154

暦の上では春を迎える2月ですが、まだまだ寒い日が続きます。昨年末には落ち着いていた新型コロナの感染も、今年に入り急拡大しています。外出にも十分注意が必要な時期ですが、2月3日には節分を迎えます。節分は一般的に邪気を払い、無病息災を願う行事だとされています。節分に食べる恵方巻は歳徳神という神様がいて、その年で最も縁起の良い方位（恵方）に向かって無言で食べると願い事が叶うと伝えられています。一日も早くコロナウイルスが終息することを願って私も恵方巻を食べようと思います。（今年の恵方は北北西です）



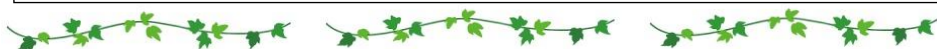
オススメ商品 AT アルコールチェッカー アーテック



- ・使用回数カウント機能付き！交換時期が一目でわかる！
- ・不正防止機能付き！呼気の量が少ないときのエラー表示機能！
- ・バックライト機能付き、夜間でも使用可能！

* 3月末入荷予定です。現在、問い合わせが多く、数に限りがありますのでお早目に予約をお願いします。詳しくは各営業所担当者まで*

警察庁は、2022年10月から事業者の運転前の【アルコールチェックの義務化】する、道路交通法の改正を目指しております。法改正により、「安全運転管理者選任事業所」として規定されている企業や団体は義務化になります。



我が家の娘たち

我が家の娘たちが12月で18歳を迎えました。それぞれ進学と就職が決まり、お祝いとして判子のプレゼントをしました。



日光東照宮の参道にお店を構えている“日光遊印しの”に開運判子を作ってもらいました。収穫後、剪定されたりんごの小枝を再利用し、1~2年の歳月を経て判子にするそうです。決して同じ形の枝はありません。長女は白っぽい枝で黒色の猫の肉球、次女は濃い茶色の枝で桜、両方、朱文彫りをお願いをしました。

娘達も喜び、早速銀行口座開設をしました。人生の門出を祝って作った判子。最近では脱判子とされていますが、まだまだ活用することがあると思い作りました。判子を押しごとに初心に戻ってくれたらと思います。



成年年齢が変わります

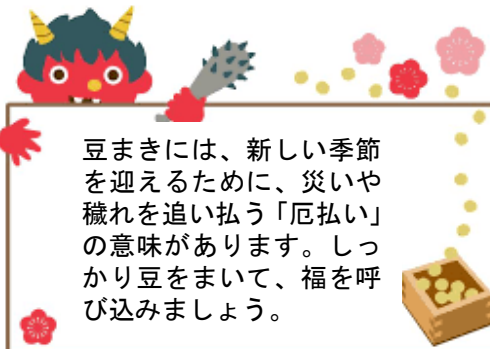
成年年齢が、2022年4月1日から20歳から18歳に引き下げられます。明治以降約140年ぶりの改正で4月には18歳・19歳の人が新成人となります。

これによって、さまざまな契約や手続きが親の同意なく出来るようになります。

出来るもの 携帯電話の契約・ローンを組む・クレジットカードを作る
10年有効のパスポートを取得するなど

出来ないもの 飲酒・喫煙・大型中型自動車免許の取得・競馬など

* 成人になって出来るものも多くなりますが、契約などは注意が必要になってきますね。



豆まきには、新しい季節を迎えるために、災いや穢れを追い払う「厄払い」の意味があります。しっかり豆をまいて、福を呼び込みましょう。



2月の休業日のお知らせ
2月12日(土)・26日(土)
ご迷惑をお掛けしますが
よろしくお祈りします